

## 節分って2月3日じゃないの？

2ヶ月も前の話になりましたが、何となく節分は2月3日と思っていたら今年は2月2日でした。年によって日がズレることを初めて知りました。二十四節気のことについて小欄で取り上げたこともあります。その中の1つに立春があります。そして、立春の前日が節分です。季節を表す二十四節気は太陽と地球の位置関係で決まり、地球が太陽を1周するのが365日ピッタリであれば、立春も毎年同じ日になるはずですが、実際には365日と6時間弱です。そのため暦と季節がズレないように修正する必要があり、それがうるう年です。4で割り切れる年(例えば2020年)がうるう年で2月が29日までであるのは知っています。でも、365日6時間ピッタリでもなく、正確には365.24218944...日、365日5時間48分45.16...秒だそうです。それで、4年に1日(=24時間)足すと、4年で約45分、400年で約3日増やし過ぎてしまいます。そこで、うるう年を400年に3回減らすことになり、100で割り切れる年はうるう年にはせず、400で割り切れる年はうるう年としたそうです。(こんな決まりがあるとは知らなかった!)最近(?)では1900年はうるう年ではなく、2000年はうるう年ということです。100で割り切れる年の内、400年に1回うるう年にするのが2000年でしたので、この年の近くで二十四節気の日がズレやすくなるのだそうです。

今年の節分は2月2日でしたが、3日でないのは1984年2月4日以来37年ぶり、2日になるのは1897年2月2日以来、124年ぶりの出来事だそうです。(そんなに前だから、節分は2月3日だと思っていたても当然ですよ!)来年から2024年までは2月3日に戻り、その後2025年にまた2日になるそうです。恵方巻を食べたり、豆まきをする日を間違わないようにしましょう。(その時はまた話題になるから、間違えることはないでしょうが・・・)

二十四節気についても少し書きます。この会報が発行・発送されるのが4月3日ですので、一番近いのが「清明」で、今年は4月4日になります。「清明」は「清浄明潔」の略で万物がけがれなく清らかで生き生きしているという意味で、花が咲き、鳥はさえずり、空は青く澄み、全てものが春の息吹を謳歌する頃です。1年で一番気持ちの良い季節ですよ。新型コロナウイルスの収束はほど遠いですが、感染予防対策をしっかりとって春の息吹を感じに山野に出たいと思います。

## 二十四節気

